

コスモス 2月号

第71巻 第2号

◆宮柁ニカレンダー（47）二月の歌

糝粉細工の赤青の鳩にぎにぎし送りきたれる

鳩まつりの枝

歌集『白秋陶像』

『白秋陶像』の中「鳩まつりの枝」六首の内の一
首。二月十五日ふるさとの八幡さまの鳩まつり
の詞書がある。入院中の柁二にふるさとの誰かが送
ってきたのであろう。

子供のころから親しんだ八幡さまの鳩まつり、五
色の素朴で可愛い小鳩の枝を感慨深く見つめている
柁二の姿が偲ばれる。最晩年の歌で、巻末に更に二
首、雪に映えている豊年鳩を詠んでいて、作者の胸
中に去来するふるさとの大切な一原風景であること
がしみじみと感じられる。

（鷺巣 錦司）